資料編

各家庭での実施項目 参考資料	P 1
簡易デジタル版無線交信訓練(例)	P 2
タブレット報告内容	P 3
災害時の医療救護	P 4
R 7 地域防災訓練(傷病者搬送訓練)	P 5
飲料水兼用防火水槽給水要領研修	P 6

各家庭での実施項目 参考資料

○災害用伝言ダイヤル「171」「WEB171」の体験

災害用伝言ダイヤルは、災害時に役立つ「声の伝言板」です。伝言の録音と 再生に分かれており、番号を決めておけば、家族などの安否確認が可能です。 災害用伝言ダイ



災害用伝言ダイヤル 使用方法

○各家庭における防災対策の再確認(備蓄品、非常持ち出し品) 備蓄品、非常持ち出し品を確認しておきましょう。



参考資料

○黄色いハンカチでの安否表示

災害発生時に家の前に黄色いハンカチを掲げることにより、自分や家族が無事であること を、また救助が必要でないことを表します。





○防災メールマガジン、掛川市公式 LINE の登録

t-kakegawa@sg-p.jp へ空メールを送信すると登録の手続きに移ります。 防災情報(災害状況や市の対応)がメールで確認できるようになります。 掛川市公式 LINE でも同様の防災情報が確認できますのでご活用ください。





防災メール LINE

○防災ガイドブックの「家庭の避難計画」作成・見直し

家庭内で災害ごとの避難のタイミングと避難場所を決め、避難計画を基に避難して みましょう。いざというときに迷わずに行動できます。



デジタル版の作成はこちら↑

○津波浸水域の把握及び避難訓練の実践

津波の浸水域を知ることで適切な避難方法を学び、実践しましょう。



浸水域の確認

簡易デジタル無線交信訓練(例)

下記の要領で無線交信してください。

無線交信時の注意事項

- O 電源を入れ、ボリュームを上げてください。
- 他が通信していない事を確かめた後で、通信してください。
- 通信の頭切れに注意し、送信スイッチを押し、一呼吸おいてから交信します。
- 通信は、落ち着いて語句を区切り、かつ、簡明に送ります。
- O 話すときは、マイクから10cm離します。
- O 話す速さは、通常会話を基準とします。

以下の「〇〇」の部分は、避難所の名称や公会堂の名称、人数を入れ交信してください。 1 R 〇〇小学校(中学校・高校等)、〇〇小学校(中学校・高校等)、

1 区 〇〇小学校(中学校・高校等)、〇〇小学校(中学校・高校等)。

〇〇〇〇区の避難状況を報告します。 〇〇時〇〇分に公会堂を避難所として開設(閉鎖)しました。どうぞ

☆(以下、けが人数や被害状況は各自主防災会にお任せします。)☆

3 区【例】

- ・避難者数は、〇〇世帯、〇〇人 内訳は、男性〇〇人、女性〇〇人
- けが人は、現時点で男性〇人、女性〇人です。
- 〇〇棟の建物の倒壊がありますが、要救助者はいません。
- ・火災が発生しており、自主防災会で消火活動中です。 (又は)火災は発生していません。
- ・水道は、使えます(又は)使えません。
- 電気は、使えます(又は)使えません。どうぞ

4 広域 〇〇小学校(中学校・高校等) 了解です。どうぞ

5 区 以上、〇〇区公会堂

タブレット報告内容

(自主防災会 → 支部長)

避難所開設時

1	地域の避難所開設時刻	時 分
---	------------	-----

避難所閉鎖時

2	地域の避難所閉鎖時刻	時 分
3	訓練参加者数	全体 〇 人 うち 女性〇人
	训練参加有数	うち 小学生〇人 中学生〇人 高校生〇人 外国人〇人
4	「家庭の避難計画」 作成済み世帯数	〇 世帯 (訓練参加者から聞き取り)

の医療求

災害医療の流れ





応急手当

(1) 汚れを清水で洗い流し、消毒をします。

(2) 傷口全体を覆うことができる清潔な布を当て、その上を強く押さえます。

(3) けが人の血液に触れると感染するおそれがあるため、ビニール手袋やビニール袋などを使います。

やけど (1) 流水で冷やします (10~15分)。

(2) 衣服の上からやけどした場合は、無理に脱がさずそのまま冷やします。

(3) 冷やした後は清潔な布で保護し、症状により最寄りの救護所へ行きます。

(1) 添え木を当てて固定し、最寄りの救護所へ搬送します。

(2) 適当な添え木がない場合は、板、傘、ダンボールなど、身近にあるもので代用します。

ねんざ (1) 患部を冷やします。

(2) 靴をはいている場合は、脱がずに靴の上から三角巾や布で固定します。

外傷のない打ち身や痛みで「ねんざ」なのか、「骨折」なのか、見分けることが難しいときは、骨折を疑い「曲げない」「動かさない」 「添え木をあてる」の応急手当をして救護所に搬送します。











R7 地域防災訓練(傷病者搬送訓練) ※対象自主防災会のみ

日程:令和7年12月7日(日) 時間:9時30分~10時30分

場所:市内4救護所(下記表記載の通り)

①地域の避難所、避難場所から救護所に搬送(徒歩若しくは住民の車両):「自主防災会での応急手当」を可能の限り施し救護所に行ってください。

②救護所に到着した際に「受傷内容」を首から掛けて救護所に入ってください。 ③救護所でトリアージを受けた後、市民トリアージについて保健師からの説明を受けてください。

④スタッフの案内により終了。適宜帰宅。

	東中 救護所	西中 救護所	桜が丘中 救護所	南 体育館	受傷内容	自主防災会での応急手当
1	新町	上屋敷	本郷西	大坂	38歳女性です。転倒し左肘を打ちました。左肘の痛みと皮下出血があります。大声で、「痛い痛い」と言っています。	肘を冷やし、三角巾等で巻く
2	栄町	末広町	本郷東		48歳男性(外国人)です。倒れていた棚につまずきました。左ひざ下の腫れ、痛み、擦り傷からの出血があります。足を引きずり歩いてきました。日本語が話せず、理解できません。	水で洗い、きれいな布で巻く
3	連雀	細沢	本郷南	土方	26歳男性です。避難時に転倒して、左肘が逆に曲がりました。左肘の痛みと腫れがあります。曲げ伸ばしはできます。	肘を冷やし、三角巾等で巻く
4	城内	岡津	細谷	中方	19歳男性です。避難中に落ちていた看板と接触しました。左下腿の挫創、出血があり、足を引きずって歩いてきました。 咳、のどの痛みがあります。	きれいな布で、出血している部分を押さえる
5	下板沢	原川	幡鎌		28歳男性です。階段で移動中、バランスを崩して転落しました。両腕と両足が動かず、担架で運ばれてきました。首から下が、何も感じず動きません。	担架で搬送する
6	上板沢	領家	西山		58歳男性です。料理中、大鍋に入っていた油が両足にかかりました。両足のふとももは、真っ赤になっており、一部皮膚がむけ、水ぶくれができています。立とうと思えば立てますが、痛みが強すぎて、歩行は難しい状態です。	担架で搬送する
7	満水	高御所	サングリーン		68歳男性です。避難時に階段で将棋倒しになりました。左ふとももの変形と腫れ、後頭部が痛いです。意識はしっかりしており、足の痛み、頭の痛みを訴えています。トリアージ後、意識がなくなり呼びかけに反応しなくなりました。	左ふとももを固定し、担架で搬送
8	薗ケ谷	篠場	三十川		52歳男性です。崩れてきた建築材に長時間右足を挟まれていました。右ひざ下の腫れ、水ぶくれ、アザ(ぶつけたり転んだりしたときにできる)があります。トリアージ後、胸が苦しくなり、意識がなくなり呼びかけに反応しなくなりました。	右足に添え木を当て固定し、担架で搬送する。挟まれていた時間(3時間)を伝える
9	青葉台	平野	田中		40歳男性です。天井のテレビが落ちてきて頭に直撃しました。頭のてっぺんから出血、意識がもうろうとし、吐いています。呼びかけられて、目は空けますが、呼びかけをやめると、すぐに目を閉じます。「あーうー」と声は出ますが、質問に答えることができません。	三角巾または大きめのハンカチなどのきれいな面で傷を覆う。 担架で搬送する
10	金城	梅橋	部	雨垂	60歳男性です。階段から転落し、胸を強く打ちました。ぐったりしていますが、意識はあり、目は開いています。 お腹を押さえられても、押していた手を離した時も、どちらも痛がります。	担架で搬送する
	ツ人口・中本法公人屋房もいり、柳光は、安佐しまは)					

※今回、中東遠総合医療センター搬送は、実施しません。

R7飲料水兼用防火水槽給水操作研修

実施日:令和7年11月6日(木)7日(金)

区域	実施日	番号	広域 避難所	飲料水兼用防火水槽 設置場所	容量 (トン)	訓練時間	対象自主防災会
	11月6日(木)	1		塩町公園	100	9:00~ 9:45	塩町、喜町、肴町、連雀、仁藤町
1+1 111		2		駅南公園	100	10:00~10:45	神代地、新道、亀の甲、矢崎
掛川		3		七日町公園	100	11:00~11:45	七日町、上屋敷、二瀬川、城北町、下西郷西
		4		新知川公園	100	13:15~14:00	西町、十王、瓦町、研屋町、中央1丁目
大東		5	0	佐東小学校	100	14:30~15:15	中方、岩滑、高瀬、小貫
	- 11月7日(金)	6	0	大坂小学校	100	9:00~ 9:45	三井、東大坂
大東		7	0	千浜小学校	100	10:00~10:45	千浜東部、千浜北部、千浜西、国浜
		8		大東支所	100	11:00~11:45	三浜、浜野
		9	0	大渕農村環境 改善センター	60	13:15~14:00	雨垂、東大谷、野中、藤塚
大須賀		10		旧大須賀給食 センター	60	14:15~15:00	川原町、沖之須、西大渕
		11		山﨑農村環境 改善センター	60	15:15~16:00	石津、清ヶ谷、小谷田、横砂、松尾町

[※] 研修開始時間までに、現地集合願います。 ※ つくし会館(橘町、末広町、鳥居町、長谷、中央高町)は故障中のため実施しません。